



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

アフガニスタン：ホルブルック米アフガニスタン・パキスタン担当特使の訪問  
(4月12～13日付現地各紙)

ホルブルック米アフガニスタン・パキスタン担当特使およびペトレイアス米中央軍司令官の訪問に関する現地の報道ぶりは、以下の通りである。

1. 4月11日、米国のアフガニスタンにおける軍事的・非軍事的関与を検討する会議において、ホルブルック特使およびペトレイアス司令官は、カルザイ大統領と会談した。

ISAFの発表によると、三者は戦争により疲弊した国における危機と機会を共有するための2日間の会議の冒頭に席を同じくした。

同会議は、クリントン米国务長官が1月にアフガニスタンとパキスタンを安定させるための長期的かつ非軍事的計画を発表したことに続いて開催された。同計画によれば、増加される非軍事的専門家が、荒廃した農業部門の再建、ガバナンス、過激派の社会への再統合を支援する。アイケンベリー駐アフガニスタン米国大使は10日、反政府勢力によって最も影響を受けている南部、東部におけるガバナンスを向上させるために4000万ドルの計画を発表した。

2. また、4月12日、カルザイ大統領は、ホルブルック米特使、ペトレイアス米中央軍司令官と会談し、アフガニスタンにおける和平プロセスについて協議した。ホルブルック米特使は、アフガニスタンにおける平和と再統合への支持を発表した。

同会談では、下院選挙についても協議された。米国代表団とカルザイ大統領は、来る選挙は非常に重要であり、期日通りに行われることを確認した。同席した米国の治安当局者は、下院選挙の実施に必要な治安の確保に努力すると述べた。